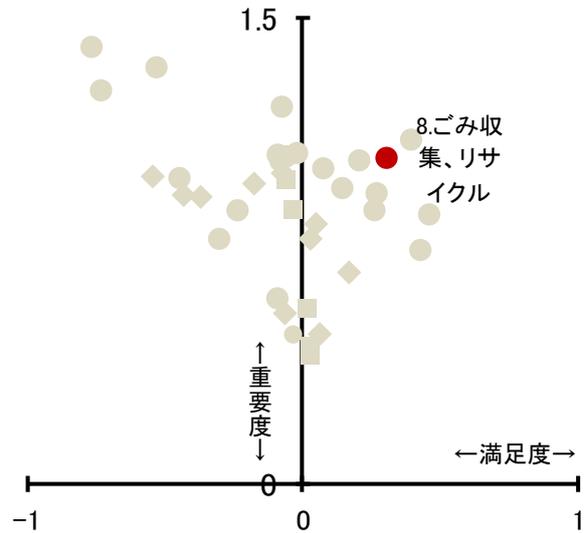


18 ごみ処理、リサイクル

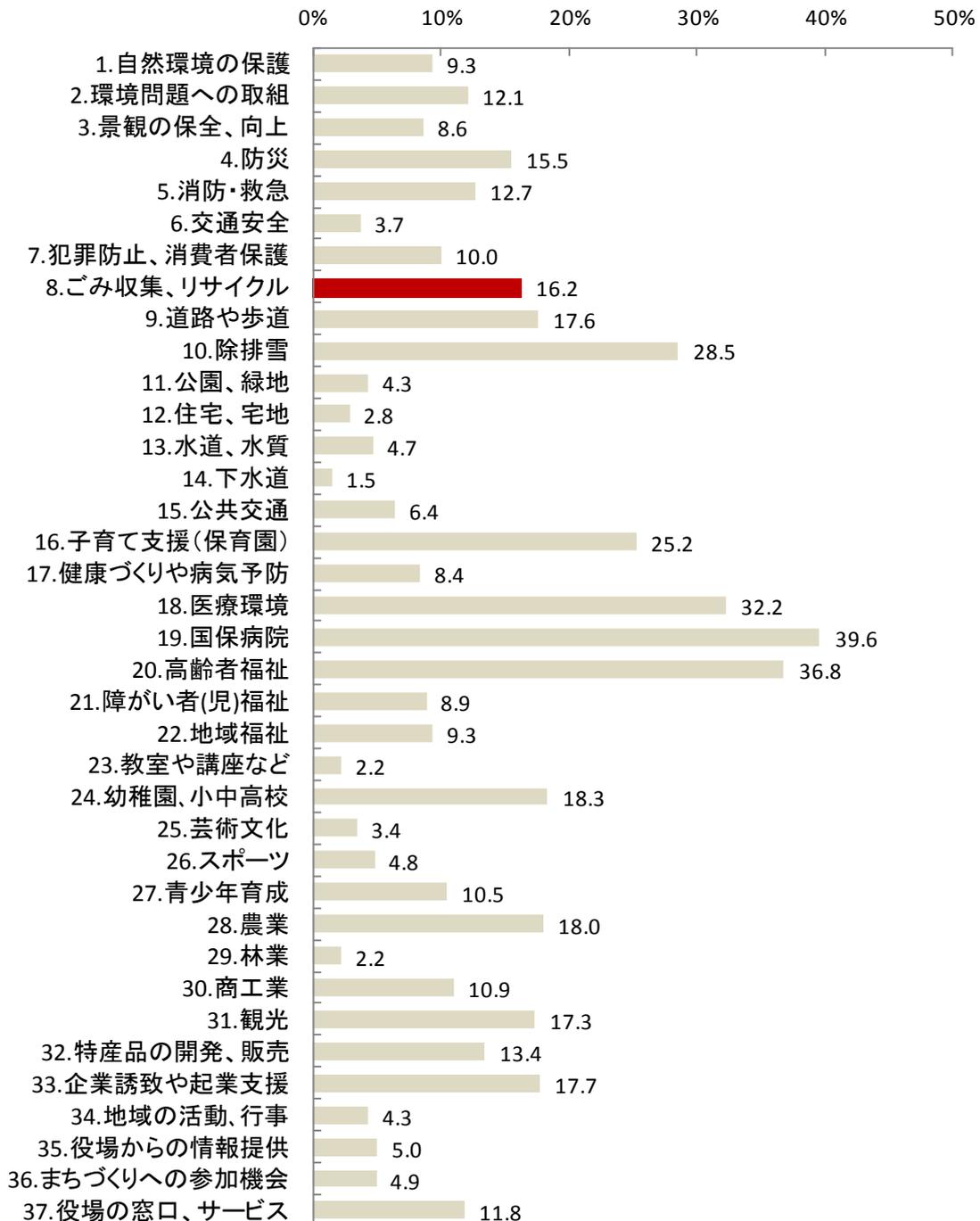
(1) 関連グラフなど

【問2】暮らしの満足度・重要度
満足度をヨコ軸、重要度をタテ軸にした場合の位置づけです。

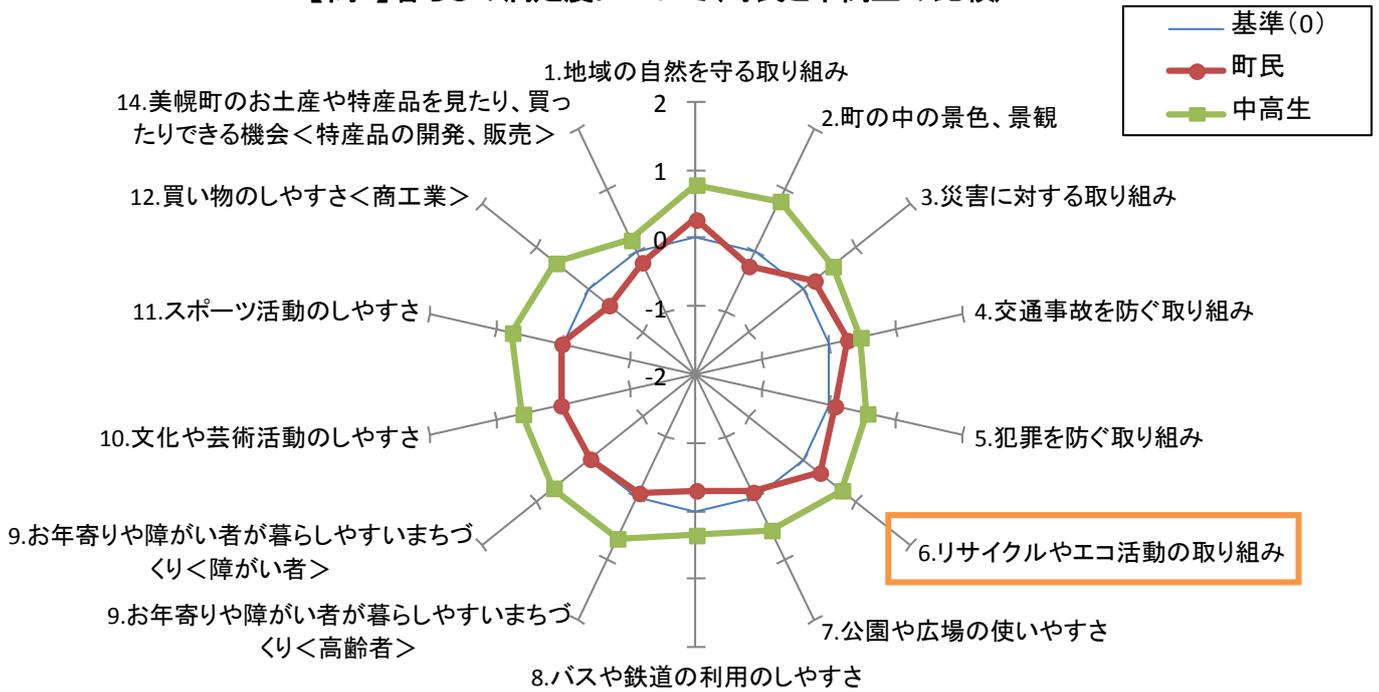
【問3】特に重要なもの
問2と同じ37項目の中から、特に重要と思う項目を5つ選んでもらった位置づけです。



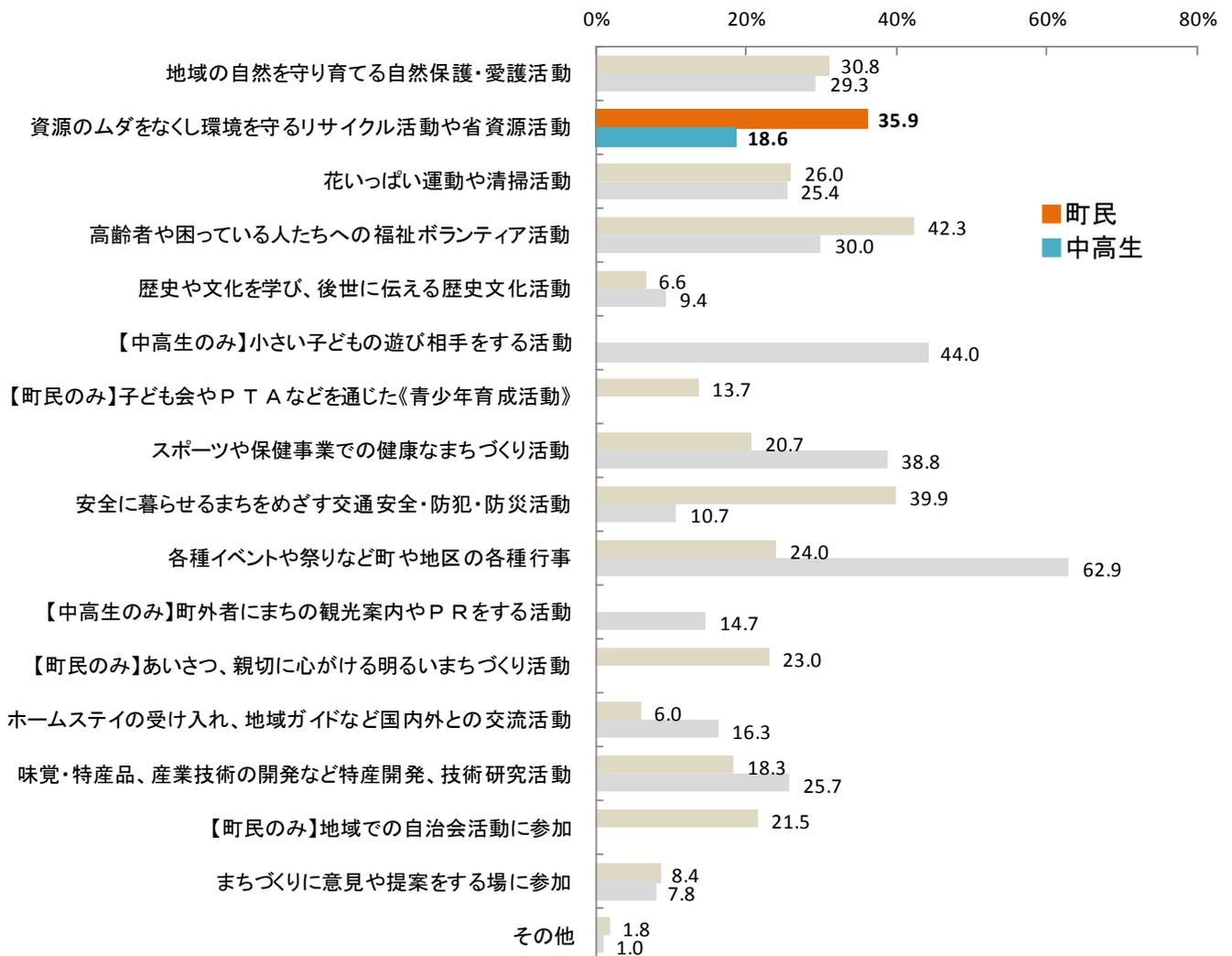
【問3】特に重要と思うもの(5つまで選択/町民813人)



【問2】暮らしの満足度について(町民と中高生の比較)



【問7】参加したい(できる)まちづくり活動(あてはまるものすべて選択(上段:町民、下段:中高生))



(2) 現計画の検証

施策	主な取り組み	進捗状況	問題・課題	今後の見通し、方向性
ごみ処理体制の充実	資源物分別の徹底	平成 25 年 5 月より、農村地区の一般ごみ収集を月 1 回から 2 回に変更しました。	一般ごみの年間埋立量が、微増となっています。	一般ごみに混入される資源物の分別を強化します。
	埋立最終処分場の造成整備	平成 23 年度完成		
	ごみ処理施設の適正な維持管理	各処理機械の修繕は、毎年度計画的に行い、不測の事態に備えています。	使用する処理機械の耐用年数が経過しているものが有り、更新の必要があります。	計画的に更新していきます。
ごみの減量化とリサイクルの推進	3R※の推進	平成 23 年度より、使用済み小型家電の回収を無償で行っています。	回収ボックスの投入口が 30cm と小さいことから、制約があります。	資源リサイクル、ごみ減量化のため、継続して実施します。

※ 3R：ごみを減らす「リデュース Reduce」、限られた資源を繰り返し使う「リユース Reuse」、資源を再利用する「リサイクル Recycle」の 3 つの意味。

(3) 意見、提案

☺：小学生 ♀：中高生 ♀：育児ママ 卍：自衛隊 ※：高齢者 ●：町民 ○：職員

【将来なってほしい美幌町の姿】

- ☺ ゴミがない、きれいな町 (多数)

- ☺ 公園にゴミがある
- ☺ 道路にゴミが落ちている
- ☺ タバコの吸い殻が落ちている
- ♀ ゴミを拾う活動をしてほしい
- ♀ ポイ捨てをなくしてほしい
- ♀ ゴミのポイ捨てをなくすように呼びかけたらいいと思います
- ♀ ポイ捨てがなくなるようにゴミ箱を置くと良い
- ♀ 祭りの時のゴミが気になる
- 指定ゴミの回収が週に 1 回では少なすぎる。最低週 2 回希望。(男性・40 代)
- ゴミ収集で、暑い日、寒い日走っている姿はありがたいですね。(女性・60 代)
- ゴミ拾い大会～チームに分かれてゴミ拾い。多く拾ったチームが優勝。景品はゴミ袋 1 年分とか。(女性・10～20 代)
- ゴミ収集日の件で、出す日が決まっていますが、不在でゴミが捨てられない場合があり、毎日ゴミが出せるようにしてほしい！(男性・40 代)
- ごみ収集が現在は週 1 回ですが、週 2 回あるといいと思う。(女性・60 代)
- ゴミの回収頻度を上げてほしい。(男性・40 代)

- ゴミの収集が少ない。可燃が週1だと、夏場にニオイが気になる（子供のオムツが特に）。資源も隔週くらいにしてもらいたい。（女性・10～20代）
- ゴミの収集を増やして欲しい。（女性・30代）
- ごみ収集、週1回ですが、せめて週2回にして欲しい。ウジがわいて、座敷の冷凍庫に氷らせて出している婦人もおります。（女性・70代以上）
- 環境を考える上で、ごみを埋め立てしていくというのは良くないと思う。他町村と共同でもよいから、ごみの焼却施設を持つべきでは。（女性・30代）
- 他の市町村から引っ越してきましたが、美幌町のゴミ収集日の少なさに驚きました。今までいろいろな所で生活してきましたが、ゴミの収集日がこんなに少ない町は初めてです。特に資源ゴミ（ビン、缶、ペットボトル）の収集が月に1度というのは少なすぎです。アパート暮らしなので、たまったゴミを置いておく場所もなく困っています。1日も早い改善をお願いします。（女性・40代）
- ゴミの回収日が少なすぎる。もっと小さい町でも燃えるゴミは週2回、資源ゴミは毎週あった。（男性・30代）
- 転入してきた者から見ると非常に良い街で暮らしていて困ることはほとんど見当たらない。ただ、ゴミの収集回数はもっと多くても良いのでは。特に夏場は、札幌よりも暑くなってしまふような地理的要因からも、臭いの発生源となったり、虫が湧いてしまふような可能性もある。夏場に限り収集回数を増やすといったことは不可能だろうか？無理を言っているようで申し訳ないような気もするが、深刻な問題であると感じている。勿論、洗ってから捨てれば臭いも軽減されるが、今後は水道代が高くつくかもしれない。ただ、それ以外は現状とても満足しているし（まだ美幌で冬を越していない為分からないことも多いが）、転勤さえ無ければ住み続けたい。（男性・10～20代）
- 他の市町村と比べ、ゴミの収集が少な過ぎる。特に燃やすごみ。（男性・10～20代）
- 美幌に引っ越して来て2年目ですが、近くにスーパー等も有り、最初は生活するにあたり住みやすいと思いましたが、ゴミの回収日が少なく、夏場は家の中に置いておく訳にもいかないし、ビックリしたのと、嫌にもなって来ました。（女性・30代）
- 資源ゴミの回収を増やすべき。（女性・70代以上）
- ゴミ（収集）の日。我が家にはベランダがありません。子どもはオムツをしていてゴミが大量に出ますが、ゴミに出せるのは週に1度。ベランダがあれば、ベランダでゴミの日までいっぱいになったオムツを管理できますが、ベランダがないので、家の中でゴミの日を待つばかり。週に2度の回収だと助かります。（女性・30代）
- リサイクル施設を町の中心部につくる。資源ゴミや粗大ゴミの集積所を町の中心部につくりリサイクルの推進を図ってエコタウンとなる。人々の集いの場となるような取り組みをする。現状ではリサイクル施設は登栄にあり持ち込みも可能であるが市街地から遠いため、車がないといけな。資源ゴミの保管場所が不足している方や、高齢者など分別が難しい方もいる。
- 冬期間にすべり止めとして散布しているビリ砂利は春に回収していますが、再利用できるものは僅かで、大半が産廃としてお金を払って処理していると聞きます。捨てるなら欲しいです。欲しい人に無料又は運賃程度の金額で配布し、産廃処理費用の軽減を目指す。